

日本学術会議
健康・生活科学委員会・歯学委員会合同
脱タバコ社会の実現分科会
(第25期・第1回)
議事録

(敬称略)

1. 日時 令和2年12月18日(金) 10:00~11:00
2. 場所 Zoomによるオンライン会議
3. 参加者: 村上、安村、朝田、井上、児玉、永田、松本、山下、畔上(事務局)
欠席者: 秋葉、香美
4. 議事録: 司会 安村

(1) 自己紹介

メンバーより自己紹介があった。

現時点の第25期メンバーは第24期からの継続のメンバーである。現在10名のため、20名まで増やすことができる。連携会員は2000人のため、次回の分科会までに、各委員が名簿から候補者を確認することになった。

特任連携会員は1名まで依頼可能である。その場合、委員長や役員が選出された時点で、委員長等から候補者に依頼し、了解が得られれば、幹事会に提出して承認を得るという手順になる。タバコは既に政策の範疇となっており、特任連携会員には、現在の脱タバコ政策に詳しい専門家に依頼する必要がある。委員長より第24期中村氏に依頼し、委員への就任が困難な場合には、他の人をご紹介いただく。

(2) 委員長及び役員の選出

委員長は山下、副委員長は井上が選出された。幹事2名のうち一人は委員長により永田が指名された。もう一名は新規の委員の中から指名する予定である。

(3) 今期の活動方針

第24期に発出した提言の効果を確認する必要がある。学術会議の利点としては、関係各省庁担当者を分科会に招き、効果について話を聴くことが可能であ

る。その場合は費用がかからないため、検討する。

その他の活動方針については、第2回分科会において討議することとなった。

(4) その他

なし